

平成25年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課
 担当名：障害者芸術・文化担当
 内線：3312

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B63	障害者人材育成資金事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者人材育成資金助成費	
事業期間	平成20年度～	根拠法令	障害者基本法第25条			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成
					分野施策	050101	文化芸術の振興	
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>障害者は、障害が活動の制約になっているだけではなく、才能を伸ばすための機会に恵まれていない。そこで、自らの可能性を信じ、チャレンジする障害者に対し、才能を開花させる活動について支援する。この支援を受けた者については、その後、障害者社会参加施策展開のリーダーとして行動してもらおう。</p> <p>(1) 障害者人材育成資金 4,079千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 障害者人材育成資金 芸術・文化面で優れた才能を持つ障害者の発表活動費用への補助金交付 4,079千円 補助上限額 50万円、補助対象人数 (最大) 8人</p> <p>(2) 事業計画 障害者のアーティスト・研究者について発掘と育成をはかるとともに、発表活動そのものを促進し、将来的に障害者の社会参加の拡大をはかる。</p> <p>(3) 事業効果 埼玉県から、第二、第三の堀保己一たる人材を生み出すことができる。 障害者の社会参加の促進、障害者に対する差別意識の解消の一助となる。 【過去3年間の実績】 平成22年度 応募者17名 交付決定者7名 平成23年度 応募者13名 交付決定者9名 平成24年度 応募者19名 交付決定者7名</p> <p>(4) その他 ア 支援対象事業 (ア) 学術 (学会参加、論文集出版等) (イ) 美術 (個展開催、作品集出版等) (ウ) 音楽 (リサイタル開催、アルバムの制作等) (エ) 舞台芸術 (演劇、ダンス等の公演等) (オ) 文学 (作品集出版等) イ 支援対象者 県内在住の障害者個人 ウ 前年からの変更点 補助対象人数 (最大) を10人から8人に見直した。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		繰入金						
決定額	4,079	4,079					0	△1,020
前年額	5,099	5,099					0	